

ロボカップ2017と 人工知能(AI)の未来

■ 日 時 2017年5月15日(月) 14:30~16:00

■ 場 所 名古屋商工会議所 5階 会議室BC

■ 参加費 無料

◎会員:会員総会後にご参加ください ◎一般:事前申し込みが必要です(下記HPから)

■ 講 師 中京大学工学部教授/人工知能高等研究所長 輿水大和氏

輿水大和(こしみずひろやす)氏 プロフィール

1975年 名古屋大学大学院工学研究科電気電子工学専攻博士後期課程修了(工学博士)。名大助手、名市工研を経て1986年中京大学教授。1990年 情報科学部、2006年情報理工学部、2013年工学部に所属。2004年情報科学部長、2006年情報理工学部長、2010年大学院情報科学研究科長を歴任。2014年~人工知能高等研究所長、2008年~梅村学園評議員。IEEE(シニア会員)、IEEEJ(フェロー)、IPSJ(フェロー)、JSPE(IAIP顧問)、JFACE(会長)、SSII(会長)などで活動中。SSII高木賞、JSPE技術賞、IAIP小田原賞など受賞多数。画像処理と人工知能の研究で先導性を発揮。山梨県出身、名古屋在住。



■主催/中部ニュービジネス協議会 ■共催/名古屋商工会議所

INFORMATION

この7月、ロボカップ2017世界大会が名古屋で開催されます。

- 「ロボカップ」とはロボットサッカーワールドカップの略で、「2050年までに、人型ロボットでサッカーのワールドカップ・チャンピオンに勝つ」ことを目標とした、人工知能を持った自律移動ロボットによる国際的なサッカー競技大会のことです。サッカー以外に、レスキュー、アットホームなどの競技部門やジュニア大会があり、世界40か国より最先端の人工知能を搭載したロボットが結集します。
- 第1回の名古屋開催(1997年)以来、世界各地で毎年開催され、2017年の名古屋での開催は20年ぶりとなりました。
- 本記念講演の講師をお願いしました輿水教授が所長となる中京大学人工知能高等研究所は、今年で創立四半世紀を迎えますが、今ロボカップ2017世界大会開催にあたり協力機関として認定を受けました。ロボカップ世界大会関連イベントへの出展や世界大会開催期間中のイベントへの参加などを行っており、昨年三菱電機などとの合同チームで出場しアマゾンピッキングチャレンジPick task部門で8位となった橋本研究室など、今ロボカップ2017名古屋世界大会にも中京大学より数研究室が出場を予定しております。
- 輿水教授より、ロボカップ2017世界大会の見どころや、モノづくりなど産業への応用期待の高い、今最もホットな人工知能の未来について、貴重なお話をいただきます。

CNB会員総会記念講演ですが折角の機会ですので、この講演会を是非多くの方にお聞きいただきたいと思い、オープン参加とさせていただきます。

一般の方の入場は、「CNB会員総会」終了後の14:20以降となります。

お申し込み・
お問い合わせ先

www.cnb.gr.jp/ ▶[トピックス]をクリック

中部ニュービジネス協議会(略称:CNB)事務局

〒460-8422 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所内 TEL(052)223-5636 FAX(052)221-8476 担当:田中